

平成 22 年 10 月 18 日

3 歳児クラスの母親

今日は急な保育参加のお願いにもかかわらず有難うございました。

育子園での様子は大体こんな感じなのかな？という想像はしていましたが、やっぱり体験してみるとはとっても大事だと感じました。

給食の時間が始まりました。配膳当番だった我が子が、小さい手に調理用の手袋をして上手に梨を配っている姿を見て感心しました。

お盆の味噌汁をこぼさないように、そーと運んでどこに座ろうか席を探している子がいると、お姉さん達が「どこがいいの？こっちに座る？」と声をかけてあげたり、みんなの面倒をよく見ていてびっくりしました。

おかわり開始の鐘を当番の子どもが鳴らすと、子ども達がすごい勢いで並びに行く姿がとても可愛かったです。

お布団敷きの時間には、我が子が自分で布団を運んでいる姿を見て驚きました。職員の皆さんはその子に応じた対応をしてお昼寝が始まりました。

実は気になっている事がありました。それは家で我が子が私にすごくキツイ言い方をすることです。今日も園でお友達と遊んでいる時に同じように言っていたのを見て、私が同じような言い方をしているのだと気づきました。

主人はそう言わないので気がつきませんでした。やっぱり親を見て真似しているのだな…と反省しました。

夕方、帰りの会を終えて保育参加が終わりました。今日は家に帰ってからも我が子に対して、普段より優しく接することができたかなと思います…。

保育参加という貴重な体験、有難うございました。

また来年もよろしくお願ひします。

追伸：保育の仕事は本当に一日中 NON STOP なのですね。